

東京

「其の日」暮らして



山手線 その2

一筋縄でいかない東京。今回は池袋です。ここは自宅からも近く、デパートや大きい書店も多く、ほとんどの物がそろっているのでたまに出かけます。やっぱり都会だなあとつくづく思うのはとにかく人がスゴイ。平日の昼間でも、人がとても多いのです。学校の終わる三時を過ぎるともっと人が増えてくる。東京で暮らしているにも拘わらず、未だラッシュを体験したことはないのですが・・・ぜんぜん嬉しくナイですが、ここに来るだけで、ちょっとしたラッシュ気分が味わえます。そんな池袋の大晦日は、全く様子が違います。

数年前、初めて東京でお正月を過ごすことになり、大晦日にお正月の買い物をするため池袋に行きました。年末の梅田のデパートの人混みを毎年体験していたので、きつと池袋は日頃の混雑以上の「大混雑」になるだろうと予想して、気合いを入れて出発。ところが街はガラガラです。人混みに酔うどころかいつももの10分の1以下の人出。デパートも年末とは思えない程でした。平日でもこんなに楽に買い物が出来たことはありません。「あれだけの人がほとんどいなくなるなんて。やっぱり東京は首都なんや」と、気抜けしつとも感心したのでした。

年末から大阪に帰省しました。そして久々の大阪で・・・なんと迷ってしまったのです。JRから、谷町線に乗ろうとしたときのことです。大阪駅を含む近辺はほとんど改装が進んでいるのに、「慣れ親しんだ街なんだから」と、高を括っておりました。以前なら、「どこに何があつてこのルートを使うと早い」などと把握していたはずなのに、あるはずの道が工事中で違う方向に迂回路が伸びていたり、階段を下りるハズのところ登りになっていたり。その上祝日のため人出は普段の池袋並みの多さ。だんだんどこにいるのか分からなくなってしまいました。「まさか大阪駅で道を聞く事になるなんて!!!」。結局、駅員さんを探していたら見覚えのある場所に出ることができたので・・・ホッと一安心。近道をしたつもりがえって遠回りになってしまいました。

なんとか目的地に着いたときにはドッと疲れ、「やっぱり大阪も都会やぁ」と意識モウロウとしながら思ったのでした。



山手線の路線図と
日暮里の鉄橋からの眺め

PUKIPUKI・N

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株)ファッションビジネス・御堂筋新聞